

問1 小腸という器官では、おもにどのようなはたらきが行われていますか。

1. 食べ物を細かくかみくだく。 2. 食べ物を一時的にたくわえて消化液と混ぜ合わせる。 3. 水分だけをすべて吸収する。 4. 消化された養分を吸収する。

問2 ヒトの体の中で、消化された養分がおもに吸収される器官はどこですか。

1. 胃 2. 食道 3. 大腸 4. 小腸

問3 全身にはりめぐらされた血管の中を流れ、酸素や二酸化炭素、養分などを運ぶはたらきをしている液体は何ですか。

1. 血液 2. だ液 3. 胃液 4. 尿（にょう）

問4 たんじゅうは、体のどの部分に出されて消化を助けますか。

1. 十二指腸 2. 胃 3. 大腸 4. 食道

問5 じん臓の場所や大きさについて正しく説明しているものはどれですか。

1. 背中側の腰（こし）のあたりに左右に1つずつあり、にぎりこぶしより少し大きい。 2. お腹側の胸（むね）のあたりに1つだけあり、にぎりこぶしより少し大きい。 3. 背中側の腰（こし）のあたりに左右に1つずつあり、親指の先ほどの大きさである。 4. お腹側の腰（こし）のあたりに1つだけあり、頭と同じくらいの大きさである。

問6 かん臓が、体の中でできたアンモニアをによう素につくり変えるのはなぜですか。

1. 有毒なアンモニアを無毒な物質にするため。 2. 体に必要なエネルギーをつくるため。 3. 食べた食べ物を消化しやすくするため。 4. 血液の中に酸素を取り入れるため。

問7 心臓から送り出された血液が、全身に運ばれたときに、からだの各部分にわたすものは何ですか。

1. 酸素や養分 2. 二酸化炭素や水分 3. 消化液や空気 4. 脂肪（しぼう）や塩分

問8 小腸で吸収された食べ物の養分は、何に入って全身に運ばれますか。

1. 血液 2. 胃液 3. だ液 4. 空気

問9 体の中でできた不要なものうち、血液の中の不要なものや余分な水分がじん臓でこし出されてできた液体は何ですか。

1. によう 2. 汗（あせ） 3. だ液 4. 涙（なみだ）

問10 血液が心臓から送り出されて全身をめぐり、必要なものを運んで再び心臓へ戻る一連の流れを何といいますか。

1. 血液の循環（じゅんかん） 2. 筋肉の動き 3. 呼吸のしくみ 4. 消化のはたらき

問11 血液から不要物をこしとるだけでなく、必要な物質を血液中にもどしたり、血液中の塩分や水分の量を調節して一定に保ったりするじん臓のはたらきを何といいますか。

1. じん臓の調節機能 2. じん臓の消化機能 3. じん臓の呼吸機能 4. じん臓の感覚機能

問12 私たちの体の中で、血液を全身に送り出すはたらきをしている臓器はどれですか。

1. 心臓 2. 肺 3. 胃 4. 腎臓（じんぞう）

問13 でんぷんにだ液を混ぜたものと、でんぷんだけのもの2つにヨウ素液をつけたとき、それぞれの色の変化について正しく説明しているものはどれですか。

1. どちらも色は変わりません。 2. だ液を混ぜたものは色が変わりますが、でんぷんだけのものは色は変わりません。 3. どちらも同じように色が変わります。 4. だ液を混ぜたものは色は変わらず、でんぷんだけのものは色が変わります。

問14 心臓がはく動することによって、体の中に送り出されるものは何ですか。

1. 空気 2. 尿（にょう）（によう） 3. 血液 4. 消化液

問15 消化された食べ物の養分は、おもに体のどの部分で吸収されますか。

1. 小腸 2. 胃 3. 大腸 4. 食道

答え合わせ・解説 No.5

| | | |
|-----|--|---|
| 問1 | 答え 4 消化された養分を吸収する。 | 小腸は、消化された養分をおもに吸収する役割をもっています。 |
| 問2 | 答え 4 小腸 | 消化された養分がおもに吸収される器官は小腸です。 |
| 問3 | 答え 1 血液 | 全身の血管の中を流れて、酸素や二酸化炭素、養分などを運ぶ液体は血液です。 |
| 問4 | 答え 1 十二指腸 | たんじゅうは、かん臓でつくられたあと、小腸の手前にある十二指腸に出されます。 |
| 問5 | 答え 1 背中側の腰のあたりに左右に1つずつあり、にぎりこぶしより少し大きい。 | じん臓は背中側の腰のあたりに左右に1つずつあり、その大きさはにぎりこぶしより少し大きいぐらいです。 |
| 問6 | 答え 1 有毒なアンモニアを無毒な物質にするため。 | アンモニアは体にとって有害な物質であるため、かん臓で無毒な尿素という物質につくり変えられます。 |
| 問7 | 答え 1 酸素や養分 | 心臓から送り出された血液は、全身のからだの各部分に酸素や養分を届ける役割を持っています。 |
| 問8 | 答え 1 血液 | 小腸で吸収された養分は、血液に入って全身に運ばれます。 |
| 問9 | 答え 1 尿 | 血液の中の不要なものや余分な水分がじん臓でこし出されてできた液体は、尿です。 |
| 問10 | 答え 1 血液の循環 | 血液が心臓から送り出されて全身をめぐる、再び心臓へ戻る流れを「血液の循環」といいます。 |
| 問11 | 答え 1 じん臓の調節機能 | じん臓の調節機能は、体に必要な物質を血液中にもどし、水分や塩分の量をちょうどよい状態に保つ大切なはたらきです。 |
| 問12 | 答え 1 心臓 | 血液を全身に送り出すポンプのようなはたらきをしている臓器は心臓です。 |
| 問13 | 答え 4 だ液を混ぜたものは色は変わらず、でんぷんだけのものは色が変わります。 | でんぷんだけのものはヨウ素液で色が変わりますが、だ液を混ぜたものはだ液の動きによってでんぷんが変化するため、色は変わりません。 |
| 問14 | 答え 3 血液 | はく動は、心臓が縮んだりゆるんだりして「血液」を送り出す動きのことです。 |
| 問15 | 答え 1 小腸 | 消化された食べ物の養分は、おもに小腸で吸収されます。 |